

団塊世代!! セカンドデビューのすすめ

ながさき

★★ ダンカース

第3号
2012年7月

特集
長崎1634
団塊の世代

団塊世代と継承「長崎1634」

中島川がつなぐ世代間交流

～眼鏡橋・くんち・出島着工400年へ～

新企画!!

まちなかダンカース「長崎セントラル劇場・前田眞利子さん」

ダンカースしょっと●私のセカンドデビュー

ダンカースチョイス●夏のおでかけ情報いろいろ

表紙写真／長崎1634の皆さん 撮影／川崎 優子

団塊世代と継承

中島川がつつなぐ世代間交流。 次世代とのコミュニケーション力が 決め手。

〜長崎1634〜

西暦1634年は、長崎の町づくり元年

眼鏡橋がかかる中島川は、長崎の旧市街地を貫いて流れる。この中島川に深くかかわる団塊の世代グループがいる。その名は「長崎1634」。名前の由来は、長崎の1634年。この年、眼鏡橋が架けられ、長崎くんちが始まり、出島を創る工事に着手した。つまり、1634年は長崎の町の活動の歴史の始まり、「長崎の町づくり元年」なのである。

地域の市民活動司令塔としての20数年の歩み

メンバーが集うきつかけは、平成2年に開催された「長崎旅博覧会」に逆上る。この博覧

会のために、長崎市内はいくつかのゾーンに分けられ、眼鏡橋

を以て中心とした中島川両岸は「であいのゾーン」と設定された。地域の自治会青年部は「長崎であいの会」を結成し、訪れる客をもてなした。メンバーのひとり企画事務局の岩崎直哉さんは言う。「江戸時代から中島川界隈に住む長崎の町人は季節を楽しんで暮らしてきました。端午の節句、川祭り、鮎神事、盆会と続き、暑い夏を涼み、くんちを継承してきたんだと思います」。

「長崎であいの会」から20数年。団塊世代を中心とした地域の活動は、「中島川まつり」

「阪神・淡路大震災復興支援イベント」7・23長崎大洪水復

興祈念式典「長崎夜市」など、時に応じて、会の名前と目的を変えながら、それぞれの活動への参加を地域へ呼び掛けてきた。驚くのは、若い世代の後継者たちが、この呼び掛けに即応し参加協力、力を尽くしていること。

メンバーのひとり、会長の安達征治さんは言う。「町ごとのくんち組織が母体となっていて、世代を越えたコミュニケーションが取りやすいんだと思います。いや、もしかしたら、昔の人の知恵で、「継承」というコミュニケーション力を育てるために「くんち」が作られたのかもしれないね」。

さらに、後継者の層の厚さを感じさせる発言も。

「何か地域のイベントがある時には、近くの小学校にも協力してもらってます。小さい時から地域活動に馴染んでもらいたいから。大人も子供も、一緒になって活動する事には大きな意味があると思います」。

この20数年「長崎1634」が、地域の市民活動の司令塔として果たしてきた役割は大きい。川面に映る今昔。喜怒哀楽は流れに乗って

この夏、長崎大水害から30年を迎える。地域住民は中島川がもたらす恩恵も災害も、すべてを享受してきた。昭和57年7月23日、大雨の中、中島川の水位は瞬く間に上がり、川と平行に走る中通り商店街をはじめ、流域の町は濁流に飲み込ま

まれた。老舗和菓子店を経営するメンバーの岩永徳二さんは言う。

「水に流されて行く人を三人助けたけど、自分も死を覚悟しましたね」。

中島川の川面は、家族や友人を川にさらわれ悲しみにくられる人の姿も、川にかかる立派な石橋を見て仰天する人の顔も、その流れに映ってきたのだ。

22年後、めがね橋もくんちも400年の節目の年

一方、今後を託された次世代は、どう感じているのか？

中島川両岸で祭りを開催する長崎夜市事務局長の橋本剛さんは言う。

「会社で言うなら、1634は企画部で、夜市や流域委員会

の実働隊は事業部でしょうか。22年後は西暦2034年。1634年からちょうど400年です。つまり、眼鏡橋も、くんちも、出島着工からも400年。そして、僕自身が65才のダンカースになっていきますよ。その頃、やはり僕も次世代への継承をしてほしいですね」。

中島川の流れのそばに暮らしてきた者たちから、次にそこで暮らす者たちへ。同じ時間を共有する間に、長崎の歳時記や食文化や祭りを受け渡し伝えたい。これが今、「長崎1634」の団塊世代が考えている今後の活動展開だ。「継承」という仕事は、引き継ぎたい内容と共に「次への引き継ぎ方」までを教えて完了するものなのだと思った。

『長崎夜市2012』ご案内



長崎市は、毎夏、お盆を挟んだ週末二日ずつの二回開催される「川祭り」。暑い夏を涼みながら、さまざまな楽しい出店や各種アトラクションで賑わう。今年も、多彩な出し物が予定されている。冷たい飲み物を片手に、中島川界隈の散歩はいかが？

【開催日】
8月4日(土)～5日(日) 17時～21時
8月18日(土)～19日(日) 17時～21時
【会場】
中島川公園・眼鏡橋一带
◎詳しくは、長崎夜市実行委員会へお問い合わせください。
TEL.090-3200-6318 橋本さん

昭和57年の長崎大水害で、被害を受けた眼鏡橋。



大水害から30年。現在の眼鏡橋。



▲次の世代を担う。左から、白井淳さん、児島正数さん、江頭浩子さん。



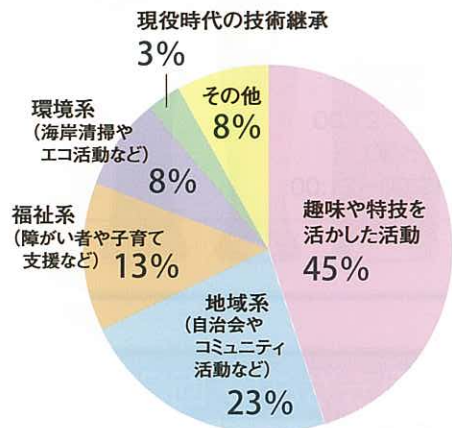
▲「長崎1634」の皆さん。左から、岩崎直哉さん、安達征治さん、山下博通さん、岩永徳二さん、高木忠弘さんは団塊の世代。

元気な団塊世代の合言葉「ダンカースしよっと？」 読者アンケートの中から、私のセカンドデビューを ピックアップしてみました。



●今どんな社会活動・ボランティアに興味がありますか？

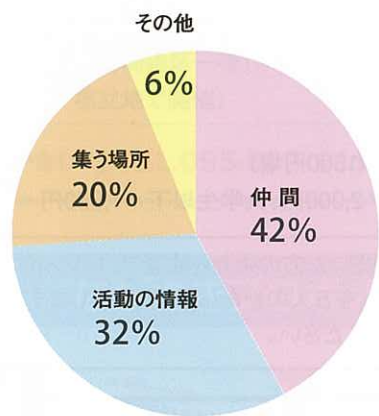
(ながさきダンカース第2号アンケートより)



現役時代に培った知識やノウハウを使って社会貢献を行いたい人が多いのも、団塊シニア世代の特徴。

●団塊シニア世代が地域・社会活動を始める時に必要なものは何だと思いますか？

(ながさきダンカース第2号アンケートより)



これからの超高齢化時代は一人では生きてはいけない。地域で仲間をつくる。仲間と一緒に楽しく生きる。

■編集部へ寄せられたご意見・ご感想

- 色々な活動があるんですね。勉強になります。
- 頑張ってる方がたくさんいるのに勇気が出る。私もチャンスを得て頑張ります。
- 地域における仲間を募った社会貢献活動に感心させられてた。
- 手をつなぎ、みんなで元気に活動しましょう。



まち歩きで 魅力を再発見！

平野 秀義さん(61歳)

私は五島市の出身ですが仕事の都合上、長崎市には12年勤め住んでいました。長崎で通勤していた頃は、幹線道路ばかりを走り、枝道へ入ってゆっくり眺めたことはありませんでした。退職時、生まれ故郷の五島へ帰る前に、もう少し長崎を眺めてからにしようと思いました。実際、市内を「さるけばさるく」ほど、史跡などの宝庫だと思いました。歩いて汗をかき、人との出会いを楽しみ、元気で長生きする方法を、ここで発見したいと思います。



手帳はスケジュールで いっぱい！

中嶋 宥子さん(69歳)

若い頃から、子供たちの学校での活動を後押ししてきました。「子供のためなら」と、夫も理解を示し、協力してくれましたので、学校や地域の活動には積極的に参加してきました。その後、子どもたちが大きくなって、いろんなボランティア活動を続けています。長崎市男女共同参画推進員、アマランスサポーター、中央公民館支援ボランティアなど、生涯学習として楽しくやっています。人との関わりの中で、日々、自分自身のスキルアップを目指しています。



心の琴線に響く、 琴の音色。

黒川 公子さん(62歳)

釣りに夢中だった夫に対抗して、私が始めたのは琴でした。仲良しの夫のススメでもありましたから。琴は、小さい頃に習った事があったのですが、その時はイヤイヤでした。でも、やる気になって習い出してみると、もう夢中。尺八などとコラボすると、またこれが楽しい。今は、個人レッスンもするかたわら、3年前からは長崎県国際交流協会で、ベトナムや中国、ロシアの方に月2回、ボランティアで教えています。代わりに、世界の美味しい料理のレシピを教えてください。



生活に喜怒哀楽を、 人生に潤いを。 心のスクリーンに 未来と夢を描こう。



長崎セントラル劇場
長崎市万屋町5-9
TEL.095-823-0900
年中無休
◎60才以上は、いつでも1000円。60才以下でも、水曜は女性1000円、月曜は男性1000円。他、セントラル劇場の終映(19時～)は2人以上でおひとり1000円。

7月上映映画

- 網走番外地 望郷編 7/7→7/20
- 恋と愛の測り方 7/7→7/20
- 超能力者 7/7→7/13
- ルートアイルッシュ 7/14→7/20
- ミッドナイトインパリ 7/21→8/3
- ル・アープルの靴みがき 7/21→7/27
- 裏切りのサーカス 7/21→8/3
- 少年と自転車 7/28→8/10

8月上映映画

- TOMORROW/明日 8/4→8/17
 - 夏の折り 8/4→8/17
 - 決闘の大地で 8/11→8/17
 - 汽車はふたたび故郷へ 8/18→8/24
 - 極秘指令ドックメック 8/18→8/24
 - 捜査官X 8/18→8/24
 - プリンセス カイウラニ 8/25→9/7
 - フェイスズ 8/25→8/31
 - 王朝の陰謀 8/25→8/31
- ※上映予定は変更になる場合があります。予めご了承ください。

「まちなかダンカース」とはセカンドデビュー「きっかけづくり」を応援している団塊世代をご紹介するコーナーです。



長崎セントラル劇場社長

前田 真利子さん

まえだ・まりこさん
昭和27年生まれ

「長崎セントラル劇場」の階段を上がると、白い壁とオレンジ色のドア、赤いふちどりのポップな室内デザインのロビーが迎えてくれる。

実は、この映画館を経営する前田真利子さんも団塊の世代に近いひとり。それは、「忘れられない」と語る映画からも分かる。一本は「ロミオとジュリエット」。もう一本は、小学校の頃に東館で観た「四ッ谷怪談」だそう。

当時、映画は庶民の娯楽として大人気で、日活の石原裕次郎をはじめとする日本映画の黄金期。長崎市内だけでも30館ほどの映画館が満員御礼の盛況ぶりだった。

「うちの映画館で、当時の女子大生がビートルズの映画に熱狂して、スクリーンを破いてしまったこともありましたよ」。昔の話は、今や笑い話。でも、昔のままの笑話もある。

先日、セントラル劇場で「忘れ得ぬ慕情」を上映した時のこと。

「年配のご夫婦でしたが、旦那さんも奥さんも仕立てのいいスーツで…。昔は、映画館へ行くのに、ビシッと盛装してお出かけたのでしょね。中には、『当

時、この映画が見たかったんだけど、学生の身の上でお金がなくてね』とおっしゃる方も」。

そして、いざ映画が始まると、古い長崎の街が映し出されるシーンでは、「ほら、あれが昔の私の家」と叫ぶ人もいて、時を越えた懐かしい記憶や思い出が呼び覚まされた様子だったとか。

前田さんは続ける。「映画を観ると笑ったり泣いたりするので脳を刺激するんですよ。一日中家にいてポーツとしてたから、生活に喜怒哀楽がなくなってしまう。ぜひ、劇場に足を運んで人生に潤いを与えてくださいな」。

定年を迎えて、「やれやれ、これから何をしよう」という方には、映画館で映画を観ることをお勧めしたいとか。そこで観るのは、忘れかけていた記憶が鮮やかに浮かび上がる瞬間か、あるいは、これまで考えもしなかった新しい世界への扉か…。

「今後は、映画を観た後の余韻を楽しむ会を開きたいなあ、と考えています」と前田さん。

人生の主人公であるあなたは、憧れの銀幕で仲間と共に第二部を演じ始める…かも。



日本のビール発祥の地 長崎「龍馬」 オクトーバーフェスト

本場直送のドイツビールを味わいながら
長崎を食べ尽くそう!



長崎は日本における「ビール発祥の地」だ。三菱グループの創始者、岩崎弥太郎は1859年の日記に「大コップにて西洋の冷酒を牛飲す」と記している。大の新し物好きで酒好きの坂本龍馬が飲まなかったはずはない。さあ、そんな歴史ロマンと絶品グルメあふれる長崎で、龍馬をはじめ志士たちに思いを馳せながら、西洋の麦酒に酔いしれよう。

日時 9月14日(金)～23日(日)
平日/16:00～21:30 土・日・祝日/11:00～21:30
会場 長崎おくんち広場(夢彩都横)
主催 長崎オクトーバーフェスト実行委員会
後援 ドイツ大使館、ドイツ観光局、バイエルン州駐日代表部 他

【問い合わせ】
長崎オクトーバーフェスト実行委員会(長崎県観光振興課内)
TEL.095-895-2645 <http://www.oktober-fest.jp/>

第13回 のもぎ伊勢エビまつり



野母崎三和漁協の活魚流通センターで伊勢エビを購入できるほか、野母崎地区のお店で、伊勢エビ料理が楽しめる。8月26日はオープニングイベントも開催。

期間 8月26日(日)～9月30日(日)
会場 野母崎地区一帯(オープニングイベントは、脇岬北港埋立地で開催)

【問い合わせ】TEL.095-893-1111 野母崎行政センター

地域活動「達人」育成講座



地域の活力を高め、地域間のネットワークづくりを進めるため、地域活動を誘導していく人材を育成する講座。受講生平均年齢68歳、元気一杯!

開講期間 24年10月～25年9月(募集受付は8月1日～31日)
応募資格 県内在住で55歳から75歳までの地域活動を行う意欲がある方
受講料 年間10,000円
開講場所 長崎県総合福祉センター県棟3階
主催 長崎県すこやか長寿財団

【問い合わせ】TEL.095-847-5212 担当/澤勢さん

ながさきプロボノ・フェア



ながさきプロボノ・プロジェクト2年目の成果発表や、プロボノ・ワーカーやNPOのパネルディスカッション、出展NPO団体のブースなどによる「知る・学べる・交流する」フェア。

日時 9月29日(土) 13:00～16:30
会場 長崎県美術館2F大ホール
主催 ながさきプロボノ協議会

【問い合わせ】TEL.095-811-1010 担当/松尾さん

ながさきネットワーク・フォーラム

～NPOと行政と企業の異業種交流会～



事例発表「企業とNPOの連携事例」や、ワークショップによるその課題と解決策を討議。参加者団体同士の情報、名刺交換などを行います。NPOの参加申し込みは主催者にお問合せください。

日時 9月15日(土) 13:30～15:30(予定)
会場 南山手地区町並み保存センター2F(南山手8番館)
主催 NPO法人NPOながさき
後援 長崎県、長崎市(予定)、長崎居留地まつり実行委員会

【問い合わせ】TEL.095-826-1771 担当/川崎さん



カエル・カワル・カソクスル 2012「自分新化講座」は さだまさしの仲間たち。

会場 長崎ブリックホール国際会議場(全自由席)
対象 一般・学生(高校生・大学生)
聴講料 前売券4,000円(全6回分)
当日券1,000円(学生500円)各回
販売開始 7月9日(月)
販売場所 長崎市役所本館(地下1F生協売店)
長崎市市民活動センター(長崎伝習所事務局)
長崎ブリックホール(1Fチケットカウンター)
浜屋プレイガイド・ナガサキピースミュージアム

■講演者
第1回 西高辻信良(太宰府天満宮宮司)
8月17日(金)19:00～21:00
第2回 原田泰治(画家・グラフィックデザイナー)
10月2日(火)19:00～21:00
第3回 中嶋千尋(プロゴルファー)
11月24日(土)14:00～16:00
第4回 佐伯司朗(宮内庁文書専門員・現代書道研究所所長)
12月26日(水)19:00～21:00
第5回 未定
1月中旬 19:00～21:00
第6回 さだまさし(歌手・作家)
2月18日(月)19:00～21:00

【問い合わせ】長崎伝習所事務局(市民活動センター内) TEL.095-829-1125

2012長崎 「マダム・バタフライ」 フェスティバル

長崎が舞台のオペラ「マダム・バタフライ」をテーマにした多彩なコンサートをお届けします。

期日 平成24年10月6日(土)～11月5日(月)



【問い合わせ】
長崎国際観光コンベンション協会
TEL.095-823-7423

グラバー園クラシックコンサート

オペラ「蝶々夫人」ゆかりの地「グラバー園」で、蝶々さんが見たであろう長崎港を背景に居留地時代に思いを馳せるコンサート。

開催日 10月の毎週土・日曜日
会場 グラバー園内 旧三菱第2ドックハウス前広場
観覧料 無料(グラバー園入園料が必要)

第4回マダム・バタフライ国際コンクール in長崎入賞者記念全国コンサート(長崎公演)

2011年に開催された第4回マダム・バタフライ国際コンクール入賞者によるコンサート。長崎の子ども達の合唱団が共演します。

開催日 11月3日(土)18:00～
会場 長崎ブリックホール 大ホール
観覧料 前売料金(当日券はそれぞれ500円増)
指定席/2,500円、一般/2,000円、大学生以下/1,000円

プレゼント!! 本誌のアンケートにご協力いただいた方の中から抽選で、「ハンドクリーム マダム・バタフライ」を5人のかたにプレゼントします。詳しくは、アンケート用紙をご覧ください。

高齢者いきいきカード



市内の公共施設が無料で利用できる便利なカードです。身分証明書をご持参ください。

対象 市内にお住まいの60歳以上のかた
申込場所 高齢者すこやか支援課、行政センター、支所

【問い合わせ】
高齢者すこやか支援課
TEL.095-829-1146

■無料入園(館)できる施設

グラバー園、シーボルト記念館、長崎市古写真資料館、長崎市科学館、原爆資料館、野口彌太郎記念美術館、長崎市埋蔵資料館、長崎旧香港上海銀行長崎支店記念館、べつ甲工芸館、永井隆記念館、清水崑展示館、須加五々道美術館、伊王島海水浴場交流施設、長崎市出島史料館、長崎ペンギン水族館、亀山社中記念館、ロープウェイ(半額)、端島見学施設、遠藤周作文学館
市内の老人福祉センター(6ヶ所)・老人憩の家(11ヶ所)

ただいま、会員募集中!

「ながさきダンカーズ倶楽部」遂に始動!

団塊世代のセカンドデビューを応援する団体が結成されました。



5月26日(土)、出島の旧長崎内外クラブにて「ながさきダンカーズ倶楽部」結成式を行いました。参加者は、60代を中心とする男女35人。まずは、長崎市市民協働推進室の大串さんよりご祝辞をいただいた後、長崎大学名誉教授の糸山景大先生による、大人のためのユーモア溢れる記念講演会に共鳴。その後、懐かしい「うたごえ喫茶」で盛り上がりました。この日選ばれた曲は、「青い山脈」や「学生時代」「バラが咲いた」など全10曲。若い頃とは違い、歌詞の文字の大きさが目立ちましたが、全員で熱唱。

参加者の感想は、「メロディと共に思い出が蘇った」「次の曲にリクエストがある」など、これからの活動を一緒に盛り上げて行こうという気持ちが伝わるものばかり。また、懇親会も催され、「ながさきダンカーズ倶楽部」結成を祝いました。

入会金無料!

「ながさきダンカーズ倶楽部」とは?

「ながさきダンカーズ倶楽部」の活動目的は、これから定年を迎える世代から団塊シニア世代が集まり、互いのセカンドデビューを後押しすること。豊かな第二の人生に踏み出すための「仲間づくり」「出番づくり」「きっかけづくり」の場を提供します。とはいえ、楽しくなくてはつまらない。次回の楽しい企画をご案内いたしますので、ぜひ、ご参加ください。

《例会のご案内》

- 期 日/7月27日(金)・8月31日(金)・9月28日(金)
- 時 間/18:00~19:45
- 会 場/市民活動センター「ランタナ」会議室
- 参加費/500円(イベント等開催時は実費負担です)

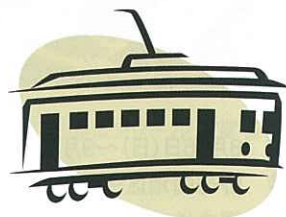
第2回「うたごえ喫茶」のご案内

「うたごえ電車」

貸切電車で赤迫から正覚寺下までの約40分間、懐かしい青春時代の歌と長崎の歌を路面電車ですら「うたごえ喫茶」風に再現してみんなで楽しく歌おう。

- 日 時/7月22日(日) 16:15集合
- 集合場所/赤迫電停
- 参加費/500円
- 申し込み・問い合わせ/090-2557-4393(新現役の会:井手)

※40人定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込みください。
ホームページ「新現役長崎」を検索!



「ながさきダンカーズ」通信

第3号からの紙面づくり新しいコンセプトは「ダンカーズしよっ?」。定年後の人生楽しんで?町なかで同級生と出会ったら合言葉に使ってください。新企画読者のセカンドデビューコーナーを設けました。皆さまのアンケートが大きな力です。情報、ご意見をお待ちしています。(編集長 井手達夫)

定年退職で一区切りつけるって意外と爽やかな気分。自由を得て、あちこち首を突っ込んでダンカーズしよったら相変わらず忙しかばい。(O)

写真撮影を担当して、緊張しながらも、元気の団塊世代に出会えることを楽しんでます。言いだしっぺが増えることを期待しています。(K)

退職して4年、「新現役の会」の活動に参加して2年あまり、現役時代には殆ど接点がなかった方々との交流は、毎日の生活に刺激を与えてくれています。(N)

人生に「愉快的場所」をひとつ確保しました。それが「ダンカーズ」です。気さくに語らい、時には呑んで、楽しいですよ。(I)



◎ながさきダンカーズについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

〈発行元〉 特定非営利活動法人 新現役の会長崎センター / 長崎市 市民協働推進室
〒850-0022 長崎市馬町21-1 TEL.095-829-1125

次回第4号は
11月発行予定です。